



災害からの復興を支える地域の学びあい

*当初予定の「災害からの復興と公民館」より変更しました。

主催：長野県生涯学習推進センター 共催：長野県公民館運営協議会 駒ヶ根市

近年大規模自然災害の発生や、新型コロナ感染拡大により、私たちは命や生活の危機に直面しています。本講座では、被災地で、地域に暮らす人たち自らが主役となって復興に取組む現場に寄り添いながら研究されている講師より、災害からの復興に果たす地域での学びあいの大切さについて考えます。

また、駒ヶ根・赤穂公民館が主催する防災連続講座の第1回にも位置付けます。



《開催日》 令和3年 **5月30日(日)**

《会場》

○駒ヶ根市赤穂公民館 講堂(駒ヶ根市上穂栄町23-3)

○オンライン(ZOOM ミーティング使用)

《内容・日程》

受付	12:50~13:20
開講式	13:20~13:30
講義	13:30~14:30
講師「地域のレジリエンスをつくる学びあい」	
東北大学大学院教育学研究科 准教授	
日本公民館学会 副会長	
石井山 竜平 氏	
座談会	14:30~15:00
「復興の現場から学び取りたいこと」	
東北大学大学院教育学研究科 准教授	
石井山 竜平 氏	
駒ヶ根市赤穂公民館 館長	
小松 民敏 氏	
グループ・トーク「本日の振り返り」	15:10~15:50
振り返りの共有と総括講義	15:50~16:20
東北大学大学院教育学研究科 准教授	
石井山 竜平 氏	
閉講式(アンケート記入)	16:20~16:30

いしいやま りゅうへい
【講師紹介】石井山 竜平氏
 広島市生まれ。東北大学大学院教育学研究科准教授。日本公民館学会副会長。九州大学助手、静岡大学講師、助教授などを経て現職。社会教育行政の再編の動向とともに、今日において住民自治を担う力とはどのようなもので、それはいかに育まれるのかを検証している。主編著に、石井山竜平編『東日本大震災と社会教育 3・11 後の世界にむきあう学習を拓く』(国土社、2012年)、日本社会教育学会編『希望への社会教育 3・11 後社会のために』など多数。

参加費無料!

《申込み》締切日：5月21日(金) 先着順

赤穂公民館会場希望者150名

●申込書に記入の上、FAX、Eメールまたは郵送で申し込んでください(電話も可)。折り返し、受付確認の連絡をします。

オンライン希望者90回線

●当センターのHPから、「ながの電子申請サービス」を利用して申し込むか、メールアドレスに申込書(HP掲載)を添付して申し込んでください。詳しい内容をHP「講座参加方法・注意事項等について」に掲載していますのでご確認ください。なお、後日、Zoomの視聴用URL等をメールにてお知らせします。

《その他》

●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。当日朝、体調の悪い方は参加をご遠慮ください。

●新型コロナウイルス感染拡大状況等により講座が急に中止になることもありますので、講座前日に必ずホームページにて、講座開催の有無をご確認ください。

問い合わせ・申込先：長野県生涯学習推進センター
 (所長) 木下 巨一 (担当) 同左
 〒399-0711 塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
 TEL : 0263-53-8822 FAX : 0263-53-8825
 E-mail : shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp ホームページはこちら

